

出張報告届

令和5年5月26日

吹田市議会議長様

会派名 民主・立憲フォーラム

代表者氏名 山本 力

出張者氏名 西岡 友和

-----  
-----  
-----  
-----  
-----

下記のとおり出張したので届け出ます。

記

出張先	リファレンス新有楽町ビル
期間	令和5年5月18日 から 5月18日 まで 1日間
出張の成果	別紙のとおり
備考	



## 地方財政の予算編成（歳入・歳出）

2023年5月18日

西岡 友和

自治体財政の予算編成には、様々な課題があり、地域の発展や市民の幸福を追求するためには、財政の適切な編成が不可欠となる。

まず、高齢社会をむかえる我が国において、財政の健全性と持続可能性が課題となろう。地方自治体は、予算編成を通じて財政の健全性と持続可能性を確保するが、地方自治体の歳出は高齢化によって福祉費が増加の一途にあり、それに見合う歳入の確保が困難となっている。特に、地方交付税や地方税などの財源に頼る地方自治体では、予算編成において厳しい。

予算編成は、地方自治体の行政の重要な要素であり、市民の信頼を得るためには高い透明性と公正性が求められる。しかし、地方自治体の予算編成プロセスは複雑であり、多くの市民にとって不透明であると認識されている。実際、地方交付税や地方税に依存する状況では独自の予算編成は不可能であり、市民の関心を遠ざける原因ともなっている。

これは、地方自治体間や地域内における格差を是正する意味では不可欠な制度であるが、地域振興策の充実をはかるなど、それぞれの自治体による努力が求められる。地域の特産品や観光資源、産業の振興など、地域独自の経済活動を促進することで、新たな財源の創出が可能となる。そして、効果的な財政支出の評価や効率化策の導入により、限られた予算を最大限に活用することが求められている。しかし、それも地政学的な問題、人口過疎の問題など、地域格差が大きいのが現状だ。

また、地方自治体の財政の予算編成においては、中長期的な視野を持つことも重要である。将来の社会的・経済的な変化や課題に対応するため、それぞれの自治体において、財政計画や予測を行い、予算配分の戦略的な決定が求められる。予算の安定的な確保や優先的な投資項目の選定において、持続可能な地方自治体を目指さなければならない。

地域格差の是正に向けては、地方自治体間や地域内での連携強化が求められる。自治体間競争などは、次代錯誤であり、自治体の協力体制や地域振興のための連携プロジェクトを推進し、経済的・社会的な強弱を補う枠組みが必要だ。また、地域の特性やニーズに応じた予算配分や施策の柔軟性も求められる。

地方自治における財政の予算編成は、地域の発展と市民の幸福を追求するために不可欠な要素である。その為に必要な施策として、まず、ICTやデジタル化の活用により、予算編成の効率性が向上する。また、オープンデータの活用や情報共有の強化により、市民や関係者が予算編成に参画しやすくなる。

最後に、地方自治体の財政を支える地方交付税制度の見直しや、改革が必要である。現行の制度では地域ごとの特性に適合した予算編成を行う事が困難であり、格差が生じてしま

う構造的な問題がある。地域の実情やニーズに合わせた公平な配分と、地方自治に必要な自由な財源の確保、そして行政の効率化を早急に推し進めなければならない。

地方自治体は財政の健全性と持続可能性を確保し、地域の発展や市民の幸福を追求するために、効果的かつ公正な予算編成に取り組むべく、自治体間連携や協力、柔軟性や透明性の確保など、さまざまな取り組みが求められる。吹田市においても、公共財の維持、継続的な発展にむけて、将来的な取り組みを進めなければならない。

以上